

リハビリテーション学科 理学療法学専攻 カリキュラムマップ

■ 保健福祉学部 ディプロマ・ポリシー

DH1	かけがえのない存在である「ひと」を深く理解するとともに、豊かな人間関係を築く力を修得したもの
DH2	人々のニーズやコミュニティが抱えるさまざまな課題を広い視野で考察、分析し、市民との協働により解決する力を修得したもの
DH3	人々にとって最適な保健・医療・福祉サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力を持ち、高い倫理観や人権意識を基盤とした実践力を修得したもの
DH4	保健・医療・福祉に関する幅広い知識や技術を理解するとともに、連携して協働できる力を修得したもの
DH5	専門領域における基礎的知識や技術を十分理解するとともに、主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの
DH6	国際的な視野に立ち、コミュニティを基盤として広く世界に貢献する力を修得したもの

■ リハビリテーション学科 ディプロマ・ポリシー

DR1	リハビリテーションの基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を深く理解し、最適なリハビリテーションを創造・提供できる能力を修得したもの
DR2	在宅・地域リハビリテーションに関する知識・技術を身につけ、小児から高齢者の心身機能の維持と改善、QOLの向上、生活の自立を支援する力を修得したもの
DR3	生涯学習を継続し自ら研究する姿勢を身につけ、将来においてリハビリテーションの分野で指導的役割をになえる基礎的能力を修得したもの
DR4	理学療法学専攻においては、小児から高齢者まで幅広く対象とし、疾病による障害の回復のみならず、健常者の健康維持から高齢者の介護予防まで、身体機能の維持改善に関する知識・技術を身につけ、幅広い分野での問題を解決する能力を修得したもの

■ 理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシー

RG1	理学療法の基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を「ひと」として深く理解し、対象者に応じた理学療法を創造・提供できる能力を修得したもの
RG2	理学療法に関する基礎的および各領域の知識を学び、リハビリテーションの立場から地域社会が抱える課題に向える能力を修得したもの。
RG3	「ひと」である対象者に対して最適な理学療法サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力と高い倫理観や人権意識に基づいた理学療法を実践できる能力を修得したもの。
RG4	理学療法の知識・技術のみならず、幅広く保健・医療・福祉に関する知識・技術を理解し、他領域・他職種と連携して協働できる力を修得したもの。
RG5	理学療法の専門的知識や技術を修得するとともに、自ら主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの。
RG6	国際的な視野に立ち、広い視野で地域社会および世界に貢献できる力を修得したもの。

\*ディプロマ・ポリシーの各項目に対して、当該科目の授業内容が ◎：強く関連する（中心的な内容） ○：関連する（派生的な内容）

区分	授業科目	単位数		開講時期（必修● 選択必修■ 選択○ 自由◇）				ディプロマ・ポリシー																		
								保健福祉学部				リハビリテーション学科				理学療法学専攻										
								1年次	2年次	3年次	4年次	DH1	DH2	DH3	DH4	DH5	DH6	DR1	DR2	DR3	DR4	RG1	RG2	RG3	RG4	RG5
象徴科目	ヒューマンサービス論Ⅰ	1		●								◎	○	○	○	○					◎		◎	◎	○	
	ヒューマンサービス論Ⅱ	1									●	◎	◎	◎	◎	○					◎	○	◎	◎	○	
人間	倫理と人間	2		○								○	○	◎	○	○					○	○	◎	○		
	宗教と人間	2			○							◎		○	○	○					○	○	◎	○		
	哲学	2			○							◎	○		○	○					○	○	◎	○		
	教育原論	2		○								○	◎			○					○	○	◎	○		
	心理学	2		○								◎	○		○	○					○	○	◎	○		
	発達心理学	1			○							◎	○		○	○					○	○	◎	○		
	人間関係とコミュニケーションⅠ	1		●								◎			○						◎	○	○	○	○	○
	人間関係とコミュニケーションⅡ	1			○							◎									◎	○	○	○	○	○
	健康スポーツ	1		○								◎			○							○	○	○	○	○
	パラアリースポーツ	1			○							◎										○	○	○	○	○
総合理解群	創作・造形活動	1		○								◎										○	○	○	○	
	日本国憲法	2		○									◎	○							○	○	○			
	社会学	2			○								◎	○		○					○	○	○		○	○
	現代社会と危機管理	1			○								◎	○		○					○	○	○		○	○
	ボランティア・市民活動論	1		○									◎	○		○					○	○	○		○	○
	人権・ジェンダー	2		●								○	○	◎		○	○				○	○	○	○	○	○
	歴史と人間	2		○								◎	○		○	○					○	○	○		○	○
	生活と経済	2		○								○	◎		○	○					○	○	○		○	○
	神奈川の生活と文化	2			○							○	◎	○							○	○	○		○	○
	文化人類学	2			○							◎	○		○							○	○		○	○
自然理解群	法と人間	2			○							○	◎		○	○					○	○	○		○	○
	科学と人間	2		○								◎	○	○							○	○	○		○	○
	環境学	2			○							○	◎		○						○	○	○		○	○
	物理学	2			○								○	◎							○		○		○	○
	化学概論	2		○									○	◎							○		○		○	○
	基礎有機化学	2		○									○	◎								○		○		○
	基礎有機化学実験	1		○									○	◎								○		○		○
	生物学概論	2		○									○	◎							○		○		○	○
	細胞生物学	2		○									○	◎							○		○		○	○
	生物学基礎実験	1		○									○	◎							○		○		○	○
国際理解群	多文化理解	2		○								○	○									○				◎
	国際社会と日本	2		○								○	○									○				◎
	英語（英会話Ⅰ）	1		■								○									○					◎
	英語（講読）	1		■								○									○					◎
	英語（保健医療福祉のための英語Ⅰ）	1			■							○									○					◎
	英語（保健医療福祉のための英語Ⅱ）	1			■							○									○					◎
	英語（総合英語）	1			■							○									○					◎
	英語（英会話Ⅱ）	1		■	■							○									○					◎
	コリア語（基礎）	1		○								○									○					◎
	コリア語（応用）	1			○							○									○					◎
スペイン語（基礎）	1		○								○									○					◎	
スペイン語（応用）	1			○							○									○					◎	
中国語（基礎）	1		○								○									○					◎	
中国語（応用）	1			○							○									○					◎	

リハビリテーション学科 理学療法専攻 カリキュラムマップ

■ 保健福祉学部 ディプロマ・ポリシー

DH1	かけがえのない存在である「ひと」を深く理解するとともに、豊かな人間関係を築く力を修得したもの
DH2	人々のニーズやコミュニティが抱えるさまざまな課題を広い視野で考察、分析し、市民との協働により解決する力を修得したもの
DH3	人々にとって最適な保健・医療・福祉サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力を持ち、高い倫理観や人権意識を基盤とした実践力を修得したもの
DH4	保健・医療・福祉に関する幅広い知識や技術を理解するとともに、連携して協働できる力を修得したもの
DH5	専門領域における基礎的知識や技術を十分理解するとともに、主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの
DH6	国際的な視野に立ち、コミュニティを基盤として広く世界に貢献する力を修得したもの

■ リハビリテーション学科 ディプロマ・ポリシー

DR1	リハビリテーションの基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を深く理解し、最適なリハビリテーションを創造・提供できる能力を修得したもの
DR2	在宅・地域リハビリテーションに関する知識・技術を身につけ、小児から高齢者の心身機能の維持と改善、QOLの向上、生活の自立を支援する力を修得したもの
DR3	生涯学習を継続し自ら研究する姿勢を身につけ、将来においてリハビリテーションの分野で指導的役割をになえる基礎的能力を修得したもの
DR4	理学療法専攻においては、小児から高齢者まで幅広く対象とし、疾病による障害の回復のみならず、健常者の健康維持から高齢者の介護予防まで、身体機能の維持改善に関する知識・技術を身につけ、幅広い分野での問題を解決する能力を修得したもの

■ 理学療法専攻 ディプロマ・ポリシー

RG1	理学療法の基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を「ひと」として深く理解し、対象者に応じた理学療法を創造・提供できる能力を修得したもの
RG2	理学療法に関する基礎的および各領域の知識を学び、リハビリテーションの立場から地域社会が抱える課題に向える能力を修得したもの。
RG3	「ひと」である対象者に対して最適な理学療法サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力と高い倫理観や人権意識に基づいた理学療法を実践できる能力を修得したもの。
RG4	理学療法の知識・技術のみならず、幅広く保健・医療・福祉に関する知識・技術を理解し、他領域・他職種と連携して協働できる力を修得したもの。
RG5	理学療法の専門的知識や技術を修得するとともに、自ら主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの。
RG6	国際的な視野に立ち、広い視野で地域社会および世界に貢献できる力を修得したもの。

\*ディプロマ・ポリシーの各項目に対して、当該科目の授業内容が ◎：強く関連する（中心的な内容） ○：関連する（派生的な内容）

区分	授業科目	単位数		開講時期（必修● 選択必修■ 選択○ 自由◇）								ディプロマ・ポリシー																														
				1年次		2年次		3年次		4年次		保健福祉学部						リハビリテーション学科				理学療法専攻																				
				必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	DH1	DH2	DH3	DH4	DH5	DH6	DR1	DR2	DR3	DR4	RG1	RG2	RG3	RG4	RG5	RG6										
情報理解群	統計学	2			●											◎	○	○	○																							
	情報の活用と倫理	1			○											◎	○	○	○																							
	情報処理学Ⅰ	1			○											◎	○	○	○																							
	情報処理学Ⅱ	1				●										◎	○	○	○																							
	文献検索とクリティーク	1				●										◎	○	○	○																							
連携・展開科目	健康論	2			●										◎	○	○	○								○	○	◎	○	○												
	保健医療福祉論Ⅰ	2			●										○	○	○	◎								○	○	◎	○	○												
	公衆衛生学	2				●									○	○		◎								○	○	◎	○	○												
	保健医療福祉論Ⅱ	2					●								○	○		◎								◎	○	◎	○	○												
	地域保健医療福祉連携論	1							●						○	○	○	◎								◎	○	◎	○	○												
	ヒューマンサービス総合演習	1													○	○	○	◎			○	○	○	○		◎	○	◎	○	○												
実践教育科目	疫学・社会調査	2					●									◎	○									○			○	○												
	カウンセリング論	1						○							○		◎									○			○	○												
	薬の基礎科学	1					●										○	◎											○	○												
	感染の予防と管理	1					○										○	◎											○	○												
	救命・救急学概論	1							●								○	◎											○	◎	◎											
	口腔健康論	1					○										○	◎											○	○												
	医用機器概論	1							○								○	◎											○	○												
	家族社会学	2							○						○	○	○	◎											○	○												
保健福祉行政論	1															○	◎											○	○													

## リハビリテーション学科 理学療法学専攻 カリキュラムマップ

### ■ 保健福祉学部 ディプロマ・ポリシー

DH1	かけがえのない存在である「ひと」を深く理解するとともに、豊かな人間関係を築く力を修得したもの
DH2	人々のニーズやコミュニティが抱えるさまざまな課題を広い視野で考察、分析し、市民との協働により解決する力を修得したもの
DH3	人々にとって最適な保健・医療・福祉サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力を持ち、高い倫理観や人権意識を基盤とした実践力を修得したもの
DH4	保健・医療・福祉に関する幅広い知識や技術を理解するとともに、連携して協働できる力を修得したもの
DH5	専門領域における基礎的知識や技術を十分理解するとともに、主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの
DH6	国際的な視野に立ち、コミュニティを基盤として広く世界に貢献する力を修得したもの

### ■ リハビリテーション学科 ディプロマ・ポリシー

DR1	リハビリテーションの基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を深く理解し、最適なリハビリテーションを創造・提供できる能力を修得したもの
DR2	在宅・地域リハビリテーションに関する知識・技術を身につけ、小児から高齢者の心身機能の維持と改善、QOLの向上、生活の自立を支援する力を修得したもの
DR3	生涯学習を継続し自ら研究する姿勢を身につけ、将来においてリハビリテーションの分野で指導的役割をになえる基礎的能力を修得したもの
DR4	理学療法学専攻においては、小児から高齢者まで幅広く対象とし、疾病による障害の回復のみならず、健常者の健康維持から高齢者の介護予防まで、身体機能の維持改善に関する知識・技術を身につけ、幅広い分野での問題を解決する能力を修得したもの

### ■ 理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシー

RG1	理学療法の基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を「ひと」として深く理解し、対象者に応じた理学療法を創造・提供できる能力を修得したもの
RG2	理学療法に関する基礎的および各領域の知識を学び、リハビリテーションの立場から地域社会が抱える課題に向える能力を修得したもの。
RG3	「ひと」である対象者に対して最適な理学療法サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力と高い倫理観や人権意識に基づいた理学療法を実践できる能力を修得したもの。
RG4	理学療法の知識・技術のみならず、幅広く保健・医療・福祉に関する知識・技術を理解し、他領域・他職種と連携して協働できる力を修得したもの。
RG5	理学療法の専門的知識や技術を修得するとともに、自ら主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの。
RG6	国際的な視野に立ち、広い視野で地域社会および世界に貢献できる能力を修得したもの。

\*ディプロマ・ポリシーの各項目に対して、当該科目の授業内容が ◎：強く関連する（中心的な内容） ○：関連する（派生的な内容）

区分	授業科目	単位数	ディプロマ・ポリシー																									
			開講時期（必修● 選択必修■ 選択○ 自由◇）				保健福祉学部						リハビリテーション学科				理学療法学専攻											
			1年次	2年次	3年次	4年次	DH1	DH2	DH3	DH4	DH5	DH6	DR1	DR2	DR3	DR4	RG1	RG2	RG3	RG4	RG5	RG6						
専 門	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ	1	●																								
		解剖学Ⅱ	1		●																							
		解剖学実習Ⅰ	1			●																						
		解剖学実習Ⅱ	1				●																					
		生理学Ⅰ	1	●																								
		生理学Ⅱ	1		●																							
		生理学実習	1			●																						
		運動学Ⅰ	1		●																							
		運動学Ⅱ	1		●																							
		運動学演習	1			●																						
		人間発達学	1		●																							
		動作解析学	1				●																					
		専 門	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	臨床心理学	1			●											○	○			○	○				
病理学概論	1				●													○	○			○	○					
一般臨床医学	1				●														○	○			○	○				
精神医学Ⅰ	1					●														○	○			○	○			
内科学Ⅰ	1					●															○	○			○	○		
内科学Ⅱ	1						●															○	○			○	○	
整形外科Ⅰ	1					●																○	○			○	○	
整形外科Ⅱ	1						●																○	○			○	○
神経内科学	1						●																○	○			○	○
小児科学	1					●																	○	○			○	○
脳神経外科学	1						●																○	○			○	○
リハビリテーション医学	1			●																	○	○			○	○		
専 門	創	リハビリテーション概論	1		●												○	○			○	○			○	○		
専 門	理学療法の基礎	理学療法学概論	1	●																		○	○			○	○	
		理学療法学概論演習	1		●																		○	○			○	○
		臨床運動学	1			●																	○	○			○	○
		理学療法学研究法	1				●																○	○			○	○
		理学療法学研究法演習	2					●																○	○			○
専 門	造	理学療法管理学Ⅰ	1					●														○	○			○	○	
		理学療法管理学Ⅱ	1					●															○	○			○	○
専 門	理学療法評価学	機能障害評価学総論	1		●																		○	○			○	○
		中枢神経系機能障害評価学	1			●																	○	○			○	○
		筋・骨格系機能障害評価学	1			●																	○	○			○	○
		機能評価学演習	1				●																○	○			○	○
		電気生理評価特論	1				●																○	○			○	○
		動作画像分析学	1					●															○	○			○	○
専 門	教	基礎運動療法学	1		●																		○	○			○	○
		筋・骨格系運動療法学	1			●																	○	○			○	○
		成人中枢神経系運動療法学	1				●																○	○			○	○
		小児中枢神経系運動療法学	1					●															○	○			○	○
		呼吸・代謝系運動療法学	1					●															○	○			○	○
		循環器系運動療法学	1					●															○	○			○	○
		中枢神経系運動療法学演習	1						●														○	○			○	○

リハビリテーション学科 理学療法学専攻 カリキュラムマップ

■ 保健福祉学部 ディプロマ・ポリシー

DH1	かけがえのない存在である「ひと」を深く理解するとともに、豊かな人間関係を築く力を修得したもの
DH2	人々のニーズやコミュニティが抱えるさまざまな課題を広い視野で考察、分析し、市民との協働により解決する力を修得したもの
DH3	人々にとって最適な保健・医療・福祉サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力を持ち、高い倫理観や人権意識を基盤とした実践力を修得したもの
DH4	保健・医療・福祉に関する幅広い知識や技術を理解するとともに、連携して協働できる力を修得したもの
DH5	専門領域における基礎的知識や技術を十分理解するとともに、主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの
DH6	国際的な視野に立ち、コミュニティを基盤として広く世界に貢献する力を修得したもの

■ リハビリテーション学科 ディプロマ・ポリシー

DR1	リハビリテーションの基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を深く理解し、最適なリハビリテーションを創造・提供できる能力を修得したもの
DR2	在宅・地域リハビリテーションに関する知識・技術を身につけ、小児から高齢者の心身機能の維持と改善、QOLの向上、生活の自立を支援する力を修得したもの
DR3	生涯学習を継続し自ら研究する姿勢を身につけ、将来においてリハビリテーションの分野で指導的役割をになえる基礎的能力を修得したもの
DR4	理学療法学専攻においては、小児から高齢者まで幅広く対象とし、疾病による障害の回復のみならず、健常者の健康維持から高齢者の介護予防まで、身体機能の維持改善に関する知識・技術を身につけ、幅広い分野での問題を解決する能力を修得したもの

■ 理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシー

RG1	理学療法の基本的な知識・技術を習得するとともに、対象者を「ひと」として深く理解し、対象者に応じた理学療法を創造・提供できる能力を修得したもの
RG2	理学療法に関する基礎的および各領域の知識を学び、リハビリテーションの立場から地域社会が抱える課題に向える能力を修得したもの。
RG3	「ひと」である対象者に対して最適な理学療法サービスを提供するため、常に科学的根拠に基づく判断力と高い倫理観や人権意識に基づいた理学療法を実践できる能力を修得したもの。
RG4	理学療法の知識・技術のみならず、幅広く保健・医療・福祉に関する知識・技術を理解し、他領域・他職種と連携して協働できる力を修得したもの。
RG5	理学療法の専門的知識や技術を修得するとともに、自ら主体的に学問を探究し、真理を追究する姿勢を修得したもの。
RG6	国際的な視野に立ち、広い視野で地域社会および世界に貢献できる力を修得したもの。

\* ディプロマ・ポリシーの各項目に対して、当該科目の授業内容が ◎ : 強く関連する ( 中心的な内容 ) ○ : 関連する ( 派生的な内容 )

区分	授業科目	単位数	開講時期 ( 必修 ● 選択必修 ■ 選択 ○ 自由 ◇ )				ディプロマ・ポリシー																								
			1年次		2年次		3年次		4年次		保健福祉学部						リハビリテーション学科				理学療法学専攻										
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	DH1	DH2	DH3	DH4	DH5	DH6	DR1	DR2	DR3	DR4	RG1	RG2	RG3	RG4	RG5	RG6
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
科目	筋・骨格系運動療法学演習	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	物理療法学	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	物理療法学演習	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	スポーツ理学療法学特論	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	日常生活活動学	1					●										○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	日常生活活動学演習	1						●									○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	義肢装具学	1						●									○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	義肢装具学演習	1							●								○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	精神疾患系理学療法学特論	1								●							○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	徒手療法特論	1								○							○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	中枢神経系疾患アプローチ特論	1									○						○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	終末医療特論	1										○					○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	産業リハビリテーション特論	1											○				○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	音楽療法	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	園芸療法	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	ハンドセラピー	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	感覚運動アプローチ論	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	理学療法過程論	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	理学療法対象者行動論	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	高次脳障害論	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	特定疾患理学療法特論	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎		
	地域理学療法学	地域理学療法学	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎	
		生活環境学	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎	
		リハビリテーション工学(福祉機器を含む)	1															○	○	○						◎	◎	○	◎	◎	
	臨床実習	理学療法見学実習	1			●												○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	
		地域理学療法見学実習	1															○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	
		評価学実習	4															○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	
		総合臨床実習Ⅰ	7															○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	
		総合臨床実習Ⅱ	8															○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	
	卒業研究	卒業研究	2														○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎		